

## Mercure des Arts アクセス解析資料

【2020年の1年間(2020/1/15号～12/15号、2021/1/2現在)のアクセスデータ】

(アクセス順位順)

資料作成：能登原由美&丘山万里子

グラフ作成：齋藤俊夫

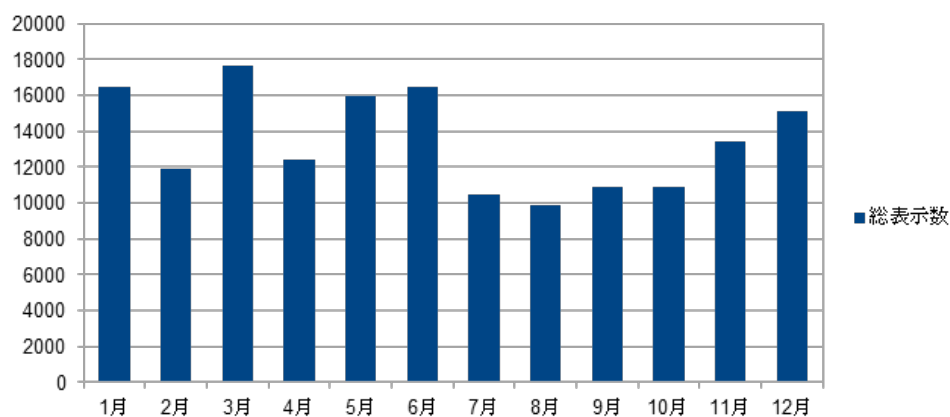
以下、各項目については、システム更新(2020年8月)によるデータの表示内容の変更に伴い、昨年の報告書のデータ項目とは一致しないものがあることを補足しておく。

### 1. PV 163,114 (前年比 7,728 up)

- 1) 3/15号 17,641
- 2) 1/15号 16,459
- 3) 6/15号 16,427

★ 前年155,386より7,728増

図5：2020年度月ごと総表示数



### 2. 地域 (国別)

- 1) 日本
- 2) アメリカ
- 3) フランス
- 4) ドイツ
- 5) 米領サモア
- 6) オーストリア
- 7) 大韓民国
- 8) 台湾
- 9) 中国

## 10) イギリス

以下、スイス、イタリア、アイルランド、ベルギー、欧州連合、カナダ、シンガポール、オランダ、中華人民共和国香港特別行政区、オーストラリア、ハンガリー、タイ、インド、メキシコ、ロシア、ベトナム、フィンランド、フィリピン、スペイン、ポーランド、マレーシア・・・と続く

- ★ 地域別（都市）の項目データでなく、国別のみとなった。したがって、国内での地域別データはない。
- ★ 海外データ詳細については別版にて。
- ★ 7),8),9)とアジアが並んだのは2020年5/15号より登場のコラム「漢字文化圏夜話」効果が大きいと思われる。

## 3. ページ

### ◆全記事での閲覧ランク

- 1) 音楽にかまけている「コロナのなかのマイアベア、そしてドイツの文化的底力」 2020年3月15日号
- 2) 特別企画「東京都響・COVID-19影響下における公演再開に備えた試演」 2020年6月15日号
- 3) 特別企画「クラシック音楽とネット配信：オーケストラの取り組み」 2020年4月15日号
- 4) Pick Up「日本学術会議任命拒否問題について」 2020年10月15日号
- 5) 特別企画「日本フィル×杉並公会堂×杉並区『コロナ収束を願うコンサート』」 2020年6月15日号
- 6) カデンツァ「耳が壊れる、音楽が壊れる」2017年6月15日号
- 7) 漢語文献学夜話「Words, the Word, and Concepts」2020年5月15日号
- 8) パリ・東京雑感「新型コロナは自然が突きつけた最後通牒？」2020年5月15日号
- 9) カデンツァ「音楽家の騒音性難聴への朗報」2020年4月15日号
- 10) カデンツァ「ユジャ・ワンて、どうよ。」2018年5月15日号

- ★ 1位はコロナ禍のドイツレポートで、圧倒的なアクセスがあった。初期で、世界的に情報に飢えた読者の存在を実感した数値である。
- ★ コロナ関連5件とやはり半数を占める。新型コロナ緊急企画「特別企画」3本については首都圏最初の都響試演2位、各地オーケストラの取り組みのレポート3位、日フィル5位と高い関心を集めた。
- ★ 4位に日本学術会議問題が入ったのは、学術・文化への危機感を示しているよう。
- ★ 難聴問題は記事掲載以来、毎年上位に入っており、改めてこの問題の根の広さ深さを感じさせる。
- ★ 上述したが「漢字文献学夜話」はその視点の新鮮さも含めアジア圏からのアクセスを呼び込んだ。

★ 「ユジャ・ワン」も例年10位以内が興味深い。

◆コンサート・レビューのみのランク

- 1) 東京交響楽団特別演奏会 au カブコム証券 presents 「第9」2019 2020年1月15日号
- 2) 東京交響楽団第677回定期演奏会 指揮：飯森範親 2020年2月15日号
- 3) 日本の作曲家2020 JFC ニューカマーズ「神田佳子と仲間たちによる打楽器作品展」 2020年3月15日号
- 4) チョ・ソンジン ピアノ・リサイタル 2017年6月15日号
- 5) 日本オペラ協会公演「紅天女」 2020年3月15日号
- 6) 堺シティオペラ第34回定期公演《アイーダ》 2020年2月15日号
- 7) 東京都交響楽団 都響スペシャル2020(7/12) 2020年8月15日号
- 8) 工藤あかね&松平敬 Voice Duo vol. 2 あいうえお 2020年2月15日号
- 9) 山澤慧無伴奏チェロリサイタル マインドツリー Vol. 6 バッハツィクルス1 2020年11月15日号
- 10) ベルリンー東京 実験音楽ミーティング ビリアナ・ヴチコヴァ ヴァイオリンリサイタル 2019年12月15日号

★ 2020年のレビュー8点のほか、2017,2019年それぞれ1点がランク入り。

★ オーケストラ3点（東響が1,2月連続でトップ入り）。

★ 現代音楽3点はコロナ直前とコロナ後、さらに前年の公演

★ オペラ2点いずれもコロナ直前公演。

◆Back Stage の閲覧ランク

- 1) 日生劇場 2020年2月15日号
- 2) 京都フィルハーモニー室内合奏団 2020年1月15日号
- 3) ながらの座・座 2020年3月15日号

\*なお、Back Stage はコロナ禍により2020年3月15日号で休止している。

4. トラフィック

- 検索エンジン
- 1) Google 73.3%
  - 2) Yahoo 23.3%
  - 3) Duckduckgo 1.6%
  - 4) Bing.com 1.0%

- SNS
- 1) Facebook 64.6%

## 2) Twitter 35.4%

\*\*\*\*\*

2020年2月26日スポーツ・文化イベント中止要請発出から4月7日東京、神奈川、埼玉、千葉、大阪、兵庫、福岡の7都府県に緊急事態宣言、4月16日に対象を全国に拡大。

コロナ禍での音楽界の状況は以下本誌「新型コロナ対応記録」をご覧ください。

[http://mercuredesarts.com/category/コラム/overcome\\_covid-19/covid19/](http://mercuredesarts.com/category/コラム/overcome_covid-19/covid19/)

今年に入り、現在、第2回の緊急事態宣言(1/8-)が発出されており、今後の展望も混迷を極めてい  
る。だがその中で、音楽営為を守り、貫き続ける多くの方々のご努力や、それを支える人々(聴衆も  
含め)の姿をこのデータに読み取ることができるのではないか。